

医療特別対策事業

市内医療機関の活動の維持促進を図り、市民が安心して医療が受けられるよう地域医療体制を確保していく

若手医師の就業促進を目指すため、医師が魅力を感じる神栖市独自の教育・研修プログラムなどの施策を展開

主な事業

継続事業（予算額724,807千円）

- 1 医師確保事業補助金（253,840千円）
- 2 寄附講座開設費寄附金（188,496千円）
 - ・ 予定大学：筑波大学、日本医科大学、東京医科大学
- 3 診療所開業事業費貸付金（20,000千円）
 - ・ 市内に新たに診療所を開設する場合の経費の一部貸与
- 4 救急医療体制支援補助金（13,000千円）
 - ・ 循環器系の救急医療体制（ホットライン等）の維持支援
- 5 高度医療機器整備費補助金（100,000千円）
- 6 地域医療体制検討業務委託（11,200千円）
 - ・ R1年度の検討委員会における課題等について、より具体的な施策とするための分科会等を開催

新規事業（予算額30,939千円）

- 1 病院再編統合建設事業補助金（23,204千円）
 - ・ 再編統合計画に沿って整備を予定している、新病院の基本設計等に要する経費について一部補助する。
- 2 鹿行南部地域周産期医療体制支援事業負担金（7,735千円）
 - ・ 現行の制度を廃止し、鹿行南部3市（神栖・鹿嶋・潮来市）で負担金を拠出し、地域内の周産期医療を担う医療機関に対し支援する。

若手医師確保事業

拡充事業（予算額123,800千円）

若手医師きらっせプロジェクト

①若手医師受入支援事業補助金

指導医や若手医師にとって、安心して医療や教育研修に専念できるように指導時間の確保やIT化等による指導体制等の確保

- ・ **ハード支援**（95,000千円）
病院内の情報・教育研修施設整備等の一部補助
- ・ **ソフト支援**（9,800千円）
指導医赴任手当、国内外の研修参加等への一部補助

※既存の医師研修費等補助金、指導医確保推進事業補助金を1事業に統合

②若手医師確保情報発信等事業（19,000千円）

医学生や若手医師が魅力を感じる市の独自の教育や研修プログラム等を専用ホームページの設置やメールマガジン、医学雑誌への掲載等で積極的な情報発信を行う。

若手医師きらっせプロジェクト ロゴマーク



神栖市若手医師きらっせプロジェクト

健康福祉部 地域医療推進課